

西京結び ニュース

VOL.4 発行：西京区役所
平成31年2月1日

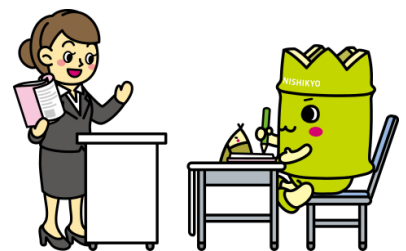


第4回西京結びを開催しました。

平成30年12月15日、第4回西京結びを西京区役所で開催しました。

今回は、11月17日の西京区民ふれあいまつりへのブース出展について、写真を見ながら感想を共有するとともに、第1回・第2回に2名の講師から学んだ内容を含め、これまで学んだことの振り返りをしました。

また、事務局からは各チームの相談ポイント（課題や今後の展開案）、活動の参考となる事例等を紹介し、それらを踏まえて各チームのこれからのアクションについて意見交換を行いました。



事務局から提案した相談ポイントと参考事例（抜粋）

そばうち体験チーム(菜園チーム)

○区民大菜園プロジェクトとしての可能性

- ・西京区内の農地の活用可能性
- 歴史的建造物を活かした取組
- ・そば打ちというコンテンツを活かした取組

○古民家活用による事業展開

- 「竹」を使った交流などの取組
- ・竹でつくったベンチをまちなかに増やす取組
- ・竹を使ったワークショップ

参考事例：
交野おりひめ大学「そば学科」（大阪府交野市）



市民大学の取組の一つとして休耕地を活用したそば栽培を行い、そば打ち教室を行っている。

（出典：交野おりひめ大学 HP）

情報発信チーム(盛り上げ隊, Re: 洛西, 防災, パトラン)

○Re: 洛西の次の展開

- ・多くの人・団体が利用してもらえるような戦略と周知方法
- ・情報発信の方法やツールの検討
- これまでの取組を踏まえた盛り上げ隊の可能性
- ・どのような「盛り上げ」のニーズがあるのか

○パトラン・サラリーマンカフェなど、既存の活動や新しいアイデアへの取組

参考事例：
みうらフォトラー
（神奈川県三浦半島）



フォトプロップスを活用して写真を撮影しながら地域を巡る仕掛け。

（出典：京急電鉄 HP）

ネイルチーム

○福祉ネイルの普及に向けた次の展開

- ・既存イベントへの出展
- ・広報ツールの作成、活用

○ほかの取組とコラボレーションした取組への展開

参考事例：
高齢者施設でのファッションショー（フクシル株式会社）

福祉×ファッションショー

今までにない、全く新しい形の1dayインターンシップ。



福祉施設でファッションショーを行う事業を展開している。運営においては学生のインターンシップの機会を提供する形としている。

（出典：フクシル株式会社 HP）

まかない弁当チーム(西京むすび弁当チーム)

○どのように展開を広げていくか

- ・「まかない的」な取組を何度か積み重ねる？
- ・どこかの段階で「イベント出店」などにチャレンジする？

○場所の確保（調理場所、食べる場所？）

- ・借りることのできるキッチン情報
- ・自宅のできる範囲での取組

参考事例：
隣人祭り（東京都立川市など）



「隣人祭り」とは、ご近所さんが集まってお茶や食事をする事。 「準備がたいへん」「人をおおぜい集めないと」。そんな心配をしないで、もっと気軽に集ってみようよ、という活動。例えばピクニックのような方法も。

（出典：隣人祭り日本支部 HP）

◆そば打ち体験チーム（菜園チーム）の今後の展開

◎たけにょんそばプロジェクトにチャレンジ！

- そばに関わる全ての行事にチャレンジしてみたい！（鴨の狩猟？もやれるとおもしろい？）
- 2019年4月から半年間そば作りに関わる行事にチャレンジして、2019年11月のふれあいまつりにつなげていきたい。



◆年間スケジュール（案）

		具体的な意見や確認事項
4月	畑作り	西京区内の農地でそばを育てる。（地主さんへの支払いあり） 西京区内の農家さんには声をかけておく必要。指導してもらうこともありうる。 そばの種は確保可能 薬味は別の畑で。（とうがらし・大根・ネギ）
5月	種まきピクニック	そばや薬味の種まきをピクニックイベントに。 弁当チームともコラボして取り組みたい
6月	井戸掘り	わさび栽培には水も必要なので井戸掘りもやってみたい
7月	収穫	
8月	竹細工WS	竹カゴづくりや流しそうめんなど
9月	石臼WS	製粉所に頼む方が安心だが、石臼で粉が引けるとよい。 古い家などに眠っている石臼を募集してみよう。 石臼の直し方、使い方など石作町の人にも相談してみる。
10月	そば打ち	
11月	ふれあいまつり	そば打ち体験の出演。調理実習室が使えるかどうか確認が必要

◆ネイルチームの今後の展開

◎もっと福祉ネイルをPRしたい！

- 京都に福祉ネイルのスクールを立ち上げるために、もっとPRしていきたい。
- 施設訪問も積極的にやっていきたい。
- 社交ダンスの人などにもつなげていきたい。



◎子供向けの取組もやってみたい！

- 例えば、お弁当チームとコラボして、「子どもネイル教室」×「料理教室」をやってみたい。
- 子供向けの取組から、おじいちゃんおばあちゃんとお孫さんとの組合せにつなげていきたい。

◎コラボした取組も考えたい！

- 理容師さんは福祉施設に訪問して散髪などをすることが多いので、理容師さんとのコラボを考えてみたい。
- わくわくサロンをおしゃれにして女性が来やすいようにするために、ネイル体験をするのもいいかも。

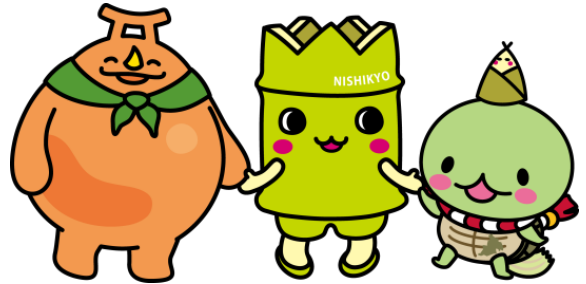
理容師さんとお弁当チームとコラボして、福祉施設で「おしゃれなランチ会」できるといいによん



◆情報発信チーム（盛り上げ隊, Re:洛西, 防災, パトラン）の今後の展開

◎情報発信を継続的に進めていこう！

- Re 洛西をさらに活用していきたい。
- ターゲットは？使いたい人は？絞っていこう！
- イベント情報を集約して、カレンダー方式で情報発信できると良い。
- HP で情報発信しよう。
(情報の掲載基準, 期間なども考える必要がある。
また情報発信するための費用・技術が必要となる)
- 情報発信の中で「ボランティア募集」もできたらいい。



◎活動をしているチームの魅力を引き出す方法

それぞれのチームの目的を見つけ出すことが大切

- ターゲットは何か？誰なのか？
- 情報発信のニーズは何か？どんなことを発信したいのか？



- そのチームのプロモーションを考える
- チームが発信したい内容を決定するのは難しい面がある。
- チームが困っている情報発信の仕方をサポートしよう

◎盛り上げ隊は情報のデータベースを作ろう！

- 人材バンクが大事。盛り上げ隊が人材バンクになる。

- 情報のデータベースをつくる。
- 収集の手段は様々。
- 西京区民が聞きたいデータを、盛り上げ隊メンバー各々の「得意とする分野」で発信できる仕組みづくりに取り組もう



西京区における情報収集のきっかけは「歴史」と「食文化」
(伏見ならお酒, 宇治ならお茶のように)



住民・参加者が自主的にデータベースを動かす仕組みにしたい。

◎チームごとの情報・資源を共有してお互いを応援する仕組みにしよう！

Re:洛西を様々な人が主体となるメディアにしよう

- 観光サイトにするのではなく、様々な人が発信主体となって楽しめるサイトを目指したい！

各チームに情報提供のできる仕組みを持つ

- 次のアクションのために、何かしたいチームに新聞等の参考情報を提供するのも手段のひとつ。
- こんな講師を呼んでみたいといった要望にも応えられるように。



◆まかない弁当チーム（西京むすび弁当チーム）の今後の展開

◎お弁当プロジェクトをひろげていきたい

- ・次のステップとしては50食くらい作ってみたい！
- ・福祉施設への提供もしてみたい。
- ・子ども食堂へのデリバリー、又は子どもが自分でも料理ができるように料理を教えることも考えたい！
- ・西京特産のメニューを充実させていきたい！



◎展開を進めていくために考えること

- ・ふれあいまつりの際には、材料代はまかなえたが、見えていないコストもあるので、ちゃんとコスト感覚をもって持続的に取り組めるようにしたい！
- ・今後取り組んでいくために、調理スペースの問題は考えなければいけない。
- ・調理設備のある所で「日替り店舗」ができる場所ができるといいと思う。（阪急高架下などで）

調理するときに活用できる
場所の情報求む！！

ふれあいまつりでの経験から学んだこと

- ・ ・ ・ 容器への詰め込みに広い場所が必要
- ・ ・ ・ ガスコンロの口や水道・流しもいくつかあると効率的に作りやすい



■西京結び参加者で交流会を開催しました。

第4回西京結び終了後、昨年10月にオープンした阪急洛西口駅の高架下「阪急洛西口 TauT」を見学しつつ、「巣箱」というお店で参加者同士の交流ランチ会を開催しました。

洛西口高架下のまちづくりも進んでいますので、西京結びとも連動して一緒に盛り上げていけたらいいですね！



■第5回の西京結びの案内

平成31年2月16日（土）午前10時～ 場所：松尾大社

これまで参加できていなかった方も、是非ご参加ください！一緒に西京区のまちづくりを楽しく盛り上げていきましょう！

